社說

鐵道會社の大小

近年殖産興業の盛行して各地方に鐵道の計畫甚だ多く小會社の興々蜂起するよりして世間にては或は大會社の利益を眺めて其合併を主張するものあり如何にも尤もなる說にして小鐵道會社の續起して各地方に個々別々の小線路を見るは決して國家經濟の利益に非ず小會社なりと雖も其經濟は獨立にして重役事務員技師等の職員は自から欠く可らざるのみならず汽鑵車列車を始めとして諸器械の如きも失れ相應に備ふるの必要あるが爲めに營業費は自から其割合に嵩むに反して大會社の利益を云へば役員の如き組織の大なるが爲めに必ずしも多きを要せず其他汽鑵車列車等の差繰より工事營業の點に於ても節約の便宜少なからざる尙は其上に例へば今回の如き暴風雨の災變の爲めに線路破壞して損害を蒙るあるも小會社ならんには其損失は非常にして或は利益の配當も皆無なきに反し大會社なれば一部分に損失あるも他の部分の利益を以て之を補塡するの便利ある可し鐵道營業の一方より見れば大鐵道の利益は明白にして疑ふ可らず其組織の次第に大に赴くは經濟上自然の傾向なれども現目下の實際を如何と云ふに我國の鐵道は尙ほ幼稚の域に在り其延長は僅々二千何哩に過ぎずして今後多々ます〳〵敷設の必要あり此點よりすれば今日の急は何は兎もあれ唯その敷設の多からんことを希望する所にして其他は問ふに暇あらざる場合なれば大小の利害を喋々して苟も敷設の計畫を躊躇す可きに非ず左れば各地方に小鐵道の續々蜂起するは毫も掛念するに足らずとして政府は其出願に對して孤々と許可を與ふ可し斯くて諸方に小會社の續起を見る其結果は如何と云ふに自から相聯の利益は疑なくして營業に差支なきは勿論なれども經濟上自然の成行よりしてれひ〳〵合併の必要を生じ誰れ云ふとなく其勢を促して日月を經過する其間には遂に大組織を見るに至るや必せり敷の明白にして毫も疑を容れざる所なり故に今日に於ては大小の利害を云々せんよりも大にても小にても只其計畫の多くして線路の一哩にても延長せんことを目的とし出願に對しては躊躇なく敷設を許して現に角に表運の便利を開くこと肝要なる可し

○土木局長の水害談

新聞紙大臣は水害地の官民を慰撫して今年の水害は三十年來林業農業の結果なれば此害を除くには亦三十年の經營を期せざるべからずと告げ就職以來、被害地の視察に、高等官會議に、次々として善後の策を講じつゝあり終れば農商務の森林法と同時に內務省より防砂堰堤を第十議會に提出するの計畫もあるとなるが此間は古市土木局長に就きて同局長の本會議に聞きたる其概略は左の如し

水害に關して被害の當時に種々雜々の說を出すものあるも一を信ずべからず實際の事實は素より出來の大小に關係するべからずと雖も其一概に水害と計[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

も一の害因なるべく山嶽の砂土が崩壞となり崩れて谷中の潮水を一時に湧出し來るが如きも一の害因なるべく種々の害因合して雨水の河川に集注する時間を遠かならしむるより去年と今年と降りたる雨量は相似るも出水の高さは著るしく相違するが如き珍らしからざるの事實なり本年各地方の水害は未曾有の水害なりといふと雖も實際、未曾有なりや否やは之を確知するに術なし同一程度の水害にても上流に破堤ありし場合の下流水嵩と上流に破堤なかりし場合の下流とは同一樣に見るべからず然るに出水を誤算するものの上流の强不强を問はず一概に本年の水は何年前の水よりも幾尺高しなぞいふは頗る其當を得ず今の學術は未だ水害の程度を確知し得るの點にまで進み居らざるなり岡山縣の某川の如き四五年前の水害に際し非常の災を流したるみとなるが偶々百年以前某寺の記錄を見れば却て四五年前の出水よりも高度に達したりといへり水害程度の知り難きこと概して此の類なり次に築堤工事の方法と築堤材料の種類とは日本の各地に於て各河川毎に何質の異なるに從ふて其方法、其種類を異にするみとなれば此等の事は問はしては未だ學理なぞいふ者あらず築堤の上に於て注意すべきは護岸の工事なるが彼の越中地方に於て護岸の爲め蛇籠を用ふるが如き籠は竹製にて大抵三年か五年に腐敗するものなれば沿岸の住民か腐朽の籠を整みて薪どなし隨には蛇籠の死骸即ち石のみを存し置くが如き護岸の上に弊害あるみとに相違なきも此等は地方廳に於て充分研究を厳にするの必要あらん堤防を築くに石を以てするは河川の事情に由りて成し得べきも水質、其他の大川に於ては實際、沙土を以て築堤するの外、他の術なからん沙土を以て築ける堤防にても護岸の法をさへ施し置かば其れにて宜しかるべし築堤の法が粗なるより破堤の患を多くすといふが如き學理上の說としては聞くに足らず試みに破堤の場合を言はゞ河水が正さしく河を流れ下して横に堤防を突くみともあるべく堤脚の虛隙より破るゝみともあるべく堤背が霖雨に濡れてズレ落ち背面より漸次に全堤の破壞を誘起するみともあるべく乙川の水、甲川の堤背に押し寄せ來りて堤背の弱部より堤を破壞するみともあるべく河水、全體に增嵩して四方へ溢出するみともあるなるべし現に本年石川縣手取川の溢水の如き河水全體に溢溢して蕩然、兩岸の堤を乘り越し被害の跡より見れば一番堤より四番堤に至るまで堤の何れの部分が破潰したりやといふよりも何れの部分が殘存するやといふみと適當なれとの評さへある程なり然るに洪水に際して如何なる堅堤を築き置くも能く持ち堪へ得べきにあらず要するに水害防禦の問題は森林經營と防砂工事の上に注意するより急なるはなし築堤工事の精粗如何といふが如き蓋し末の末なるものなるべし

○西陣織物の好況

西京の西陣織は各地水害後に拘らず却て繁忙を極め綿ヲル機の如きは昨年の當時に比し倍增の注文ありて織上ぐる片端より仲買人の手に攫へ去る有樣にて其他織織物絹子羽二重七子等も注文一時に增加し各機業家は夜を徹して製織を急き居るも未だ需用者を滿足せしむる能はず其價格も諸物價騰貴につれ二割五分以上の騰貴なるにも拘らず斯かる盛況を呈したるには當業者も意外に思ひ居れりと云ふ

○輸出米の約定多し

歐米市場に於ける我國米穀の强敵なるランゲン米は本年の作柄甚だ宜しからず從て其價も不廉なるに反し昨今我國の米價は大に下落し殊に歐米諸國と本邦間を往復せる外國汽船は輸入品は滿載の空なるも輸出品は非常に乏しく之が爲め歸航は殆ど空船の姿なるを以て大に運賃を引下げれば勞々我國の米穀は歐米市場に輸出して充分の利益ありと云ふされば昨今大阪の米澤長次郎氏を始めとして大阪神戸邊にて多額の輸出を約定したるものあるよし本年の米作は多少減額すべき見込なれども昨年は中々の上作にて今尙ほ古米の現存せるもの非常に夥しく地方によりては既に在米拂底の嘆あれども買占の結果大阪の在米は未曾有の額に達し居れば今後尙ほ續々輸出あるべし尤も本年の作柄宜しからざるにより外國米の輸入あるは必定なれども一方に一噸三圓內外の米穀を買入れ一方には四圓五十錢以上のものを輸出せば差引大に輸出の超過するは論なきみとにして其石數に於ても亦輸出の方大に超過すべき見込ありと云へり

○各紡績會社と棉花仕入高

既報各紡績會社の機械を七十萬錘と見込み大體の計算を立つるに目下是等紡績會社の棉花仕入金高は一千五百萬圓以上なりと云ふ此大部分は言ふまでもなく大阪の金融上に影響せるものにして蓋し同地の金融昨今殊の外繁忙を呈せる重なる原因の一なるべしされど漸次綿絲に製して賣捌くと同時に次第に減額すべく來月及び十二月は支那棉花の輸入期節にして又々其輸入多かるべしと雖も前記の如く綿絲の賣捌大なるを以て其期に及ぶも今日より棉花額の增加するみとなかるべし殊に綿絲の賣捌は益々好況を呈し清國輸出も大に望ありと云へば今後棉花の金融に影響せる力は漸次薄らぎ且つ輸出重要品たる生絲も昨今賣行活潑なるのみならず米國大統領選擧の落着するに至らば一段賣行宜しかるべければ之が爲め一般經濟界を融和するは論なきみとにして前途を見渡せばさまで憂ふるに足らざるものゝ如しとの說を爲すものあり

○昨日の本紙

印刷中死斯檀に損傷を生じ機械の運轉を中止して修繕を加へたるため刷成時刻常に後れ聽て府下及地方向共發送方頗る遲延したるに付遲着の向き少からざるべし尤も印刷機械には別條なく右の損傷修繕も即夜功を奏り例の通り一噸數葉印刷の廣力を遂うするを以て本日以後讀者の厚容に享くみとなかるべし

後藤女武者

わかば

[illegible]

[illegible]

[illegible]